

YOUTH MANNA

Grace
Community
2024
Be

Acts 2:42



彼らはいつも、使徒たちの教えを守り、交わりを持ち、パンを裂き、祈りをしていた。
使徒の働き 2章42節

2024/8/26(月)

II サムエル記22:1-25

ダビデの生涯を思い返しながら、ダビデが歌った詩篇を音読しよう。

●神様はダビデにとってどのような方？「わが巖、わが…、わが…」の告白を読んでみよう。

●ダビデは死の恐怖の中で神様を呼び求め叫んだ(5-7)。君は神様に本気で祈ったことはある？どれほど真剣に神様に頼っているだろう？

●ダビデはこの世界を創り治めている神を賛美し、その方が自分を助けてくださることを告白しているね。今日、ダビデの信仰に倣い、1日を歩めるように祈ろう！

2024/8/27(火)

II サムエル記22:26-51

昨日に続いて、ダビデの賛美の箇所だよ。

●ダビデが歌っている内容から、神様についてどのようなことを知ることができるかな？今日特に心にとまった箇所をメモしよう！（聖書に印をつけるのでもOKだよ！）

●ダビデが神様の前に出ている姿や、神様に対する心の姿勢をイメージしてみよう。そして、神様への感謝と賛美で溢れる人の歩みがどれほど幸せな人生であるかを考えよう。今日君が神様にささげることのできる感謝はあるだろうか？

2024/8/28(水)

II サムエル記23:1-7

ダビデの最後のことは。それは自分の業績や成功を語ることはではなく、神様が語った預言だったよ。

・神様との関係において、ダビデが何者だったか。(1-2)
・主が認める「治める者」とは(3-4)
・神様の主権と約束、そして悪者へのさばき(5-7)

君は、最後のときにどのようなことを告白できる人生を歩みたい？そこに神様との親しい関係がはっきりと表される生き方を求めよう！

2024/8/29(木)

II サムエル記23:8-39

ダビデの勇士たちの名前。今までダビデを中心にイスラエルの歴史が記されてきたけれど、ダビデにいのちをかけて仕えた人たちがいたんだね。特に三勇士と呼ばれる人たちは、武勇もすさまじかったけれど、王であるダビデへの忠誠と献身によって名が残されているんだ。

教会にも色々な人たちがいるね。君の周りにはどんな仲間たちがいるだろう？君は仲間からどんな神様の恵みを体験しているかな？

君の周りの教会の仲間たちの存在を感謝しよう！今日はその人たちのために祈ろう！

2024/8/30(金)

II サムエル記24章

●再びダビデは神様の前に罪を犯してしまう。それはどんなことだったかな？2v

●人口調査自体が罪ではない。ここではダビデの心の動機が問題だった。ヨアブのことは3vからダビデはどんな動機で人口調査を命じたか想像してみよう。

●ダビデは神様の恵みより、戦いで広げた勢力や自分の功績を確認したくなったんだね。そのことに気づいた彼は10vで心から悔い改めている。きみは良い結果や成績が自分の手柄のように勘違いすることはないかな？神様を認めて生きることができたら最高だね。

2024/8/31(土)

詩篇58篇

正しいことをしているのに、それが損な結果に感じててもやもやすることってあるかな？

実際、ズルをした方が上手くいったり、正しいことをした結果傷ついてしまうことがこの世の中にはある。でも、今日の箇所では改めて「正しい人には報いがある」と励ましているね。この報いは他でもない今この地でも生きておられる神様からのものだよ。そして罪を犯している人の裁きも、私たちの役割ではなく神様がしてくださる。

今日も生きてくださる神様が共にいることを改めて受け取って、神様が正しいと教えてくださることを選んで行こう！

2024/9/1(日)

詩篇59篇

「わたしはあなたにほめ歌を歌います」

ダビデはサウルに命を狙われる中、自分自身の「力」であり、砦である神さまにより頼み、賛美をささげます。ダビデの賛美は神の力と恵みそのものを喜び歌うだけで無く、神ご自身が私の恵みの神であるとダビデは歌いました。ダビデの賛美は神さまご自身に向かっていったんだね。

私たちの賛美は神さまに向かい、神さまがほめたたえられるものとなっているのでしょうか。自分自身の祈りや賛美はどこに向いているのでしょうか。

静まり思い巡らそう。そして、神さまをほめたたえます！と祈ろう！